PUB-NO: IP401173140A DOCUMENT-IDENTIFIER; JP 01173140 A TITLE: FILE CONTROL METHOD

PUBN-DATE: July 7, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

YAMASHITA, TOSHIYUKI

COUNTRY

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

FUJI ELECTRIC CO LTD

COUNTRY

APPL-NO: IP62329441 APPL-DATE: December 28, 1987

INT-CL (IPC): G06F 12/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To quickly and accurately grasp the file abnormality by saving the result of detection when the file abnormality is detected in an on-line state and checking the saved information for identification of an incomplete file in an off-line state.

CONSTITUTION: When the file abnormality is detected in an on-line state, the result of this detection is saved. Then the saved information is checked in an off-line state for identification of an incomplete file. When a power supply is applied or reset, the saved information is confirmed, deleted and checked newly. Thus the file abnormality is detected at the start of a system and therefore a hang-up phenomenon of the system due to the file abnormality can be avoided. Furthermore a user can know the file abnormality caused in a working mode and can perform the due countermeasure to avoid the abnormal run of a program. Then the file abnormality can be checked and corrected at an optional time point. Thus it is possible to prevent the abnormal run due to the file abnormality for a program which works later in an on-line state

COPYRIGHT: (C)1989.JPO&Janio

(8) 日本国特許庁(IP)

10 特許出願公開

⑩公開特許公報(A) 平1-173140

OInt Cl 4

激别記号 庁内勢理番号 ◎公開 平成1年(1989)7月7日

G 06 F 12/00

302 B-8841-5B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全9頁)

◎発明の名称 フアイルの管理方法

⊕特 願 昭62-329441

②出 原 昭62(1987)12月28日 神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機株式会

富士電機株式会社 神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号

の代 理 人 弁理士 並木 昭夫 外1名

1 禁明の名称 ファイルの管理方法

2. 特許額求の範囲

計算程システムの補助記憶媒体上のデータ集合 体(ファイル)をその管理情報にもとづき動的に 管理するための管理方法であつて、

オンライン状態でファイルの異常を検出したと まはその結果をセーブしておき、オフライン時に は数セープされた情報をチエックして不完全ファ イルを微別し、マンマシンインタフエイス形式で 類りの整復を含む処理を可能にする一方、電流投 入跡またはリセット時に社前記セーブされた情報 の確認、削除および新たなサエックを含む処理を 行なりことを特徴とするファイルの管理方法。

3. 発明の詳細な説明

「強撃上の利用分野丁

との発明は、計算機の排助配便媒体上のデータ の集合体 (ファイル)を動的に管理すべく、その 管理情報の正しさをチェックし、異常の場合はと

れを修復し得るようにした。ファイルの管理方法 に関する。

・〔従来の技術〕

デイスクを含む補助記憶維伏トのファイルを管 避する管理情報には、ファイルアロケーションテ ープル(以下、アATとも云う。)、ルードディ レクトリテーブル(以下、RDiRTともディー) かよびサブデイレクトリテーブル(以下、SDIR Tとも云う。)と称されるものがある。FATは ファイルやBDIRTが記憶媒体のどこのクラスタ (ファイルを管理する最小単位) にあるか、かよ びそのクラスタの連結状態や空きのクラスタの位 置等、配塩媒体の使用状態について配像している テーブルであり、RDIRT はファイルの名前や、 ファイルの配復媒体上の位置を示す先頭クラスタ の番号、ファイルサイズ等の情報が入つているテ ープルのととである。また、SDIRTはRDIRT と何じ構造を持ち、ルートデイレクトリと呼ばれ るファイルの集合体の中にさらに作られるとなろ の、サブデイレタトリと呼ばれる*子供のファイ